

AEDマップ統合推進シンポジウム

～公共AEDデータベースの未来構想～

心停止を起こした傷病者の救命率向上には、自動体外式除細動器（以下、AED）を傷病者の元へ迅速に届けることが不可欠です。これを実現するためには、常に最新の「AEDの設置情報を格納したデータベース」とその情報に基づいた「必ずそこにあり作動するAED」を知ることができるAEDマップが必要です。

この度、全国のAEDの設置情報を網羅的、かつ正確に収集・提供する「全国AED設置情報データベース／日本AEDマップ」を開発・整備することになりました。これにより傷病者のもとにAEDを届けるシステムの提供が可能となり多くの命を救うことができます。

このAEDデータベースが目指す構想やもたらされる未来についてのシンポジウムを開催いたします。ぜひご参加ください。

日時

8月23日（土）

14:00～16:00（開場 13:30より）

会場

セコムホール（セコム本社ビル2階）
東京都渋谷区神宮前1-5-1

*本フォーラムではメディアによる写真・動画撮影が行われる予定です。
その際、ご来場されている皆様が写真・映像に映り込む可能性がございます。
予めご了承ください。

こちらの二次元コードを
読み込んでお申込みください



～ プログラム ～

開会の辞 三田村秀雄 日本AED財団 理事長
国家公務員共済組合連合会 立川病院 名誉院長

第一部 講演「AEDマップの過去、現在、未来」

座長：島崎 修次（国土舘大学防災・救急救助総合研究所 所長）
武田 聡（東京慈恵医科大学救急医学講座 主任教授）

講演1:「AEDマップの歴史」

丸川 征四郎

（医療法人 徳洲会 集中治療部顧問 吹田徳洲会病院 救急・集中治療部門長）

講演2:「AEDマップの現状と課題」

田邊 晴山

（救急救命東京研修所 教授）

講演3:「AEDマップを活かした救命の未来像」

石見 拓

（京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻予防医療学分野 教授）

第二部 パネルディスカッション「公共AEDデータベース構築に向けて」

司会：田中 秀治

（国土舘大学大学院 救急システム研究科 研究科長

国土舘大学 スポーツ医科学科 教授）

パネリスト:

丸川 征四郎（医療法人徳洲会吹田徳洲会病院 救急・集中治療部 部門長）

石見 拓（京都大学大学院 医学研究科 予防医療学分野 教授）

田邊 晴山（救急救命東京研修所 教授）

片岡 竜彦（堺市消防局 救急部 救急課長）

山田 卓（一般社団法人電子情報技術産業協会/日本光電工業株式会社）

閉会の辞 横田裕行 一般財団法人 日本救急医療財団 理事長

*本プログラムは変更となる場合がございます。



競輪の補助事業 このフォーラムは競輪の補助を受けて開催しています。

<https://jka-cycle.jp>

お申込み・お問い合わせ

公益財団法人 日本AED財団

TEL 03-3253-2111

FAX 03-3253-2119

HP <http://aed-zaidan.jp/>

